

## ●口 上●

徳本寺では、電話で法話を聴くことができるテレホン法話を開設しております。37年間10日に1度(1日・11日・21日)話題を替えて休まず続けてきました。

2500年前に入滅されたお釈迦さまの声を聴くことはできません。言語内容を理解できるとして、その声を生で聴いたら、どんなだったでしょう。今の私たちは、伝わっているお釈迦さまの教えを文字で読む、あるいはその解釈をする人の話を聴くことができます。〈警咳(けいかい)に接する〉とは、警咳はせきばらいのことですが、尊敬する人の話を聴くことです。現代人がお釈迦さまの警咳に接することができていたら、世の中はもう少しいい方向に進んでいたかもしれません。

その代わりに、このテレホン法話ライブがあるとは言いません。恐れ多いことです。何せ(日級法話)なのですから、それなりのものです。ただ、電話を通してよりも、文字だけよりも、生の声を聴いていただくことにより、〈命〉を感じていただけるはず。大袈裟のようですが、まさにこれが(ライブ)のいいところなのです。声もピアノも御詠歌も(今の命)の発露です。お聴きいただくみなさまにも、今の命いっぱい受け止めていただけるはず。

テレホン法話ライブにはいくつかの特徴があります。

- ・話し手の顔が見えるので内容が伝わりやすい
- ・法話の背景や裏話など興味深い「本音トーク」が聴ける
- ・内容にふさわしいピアノ演奏が流れるので臨場感がある
- ・法話を補う映像や文言が映されるので理解しやすい
- ・法話に因んだ御詠歌のお唱えで仏の教えが心に沁みる

コロナ以降、人とのつながりが希薄になりつつあります。だれも望んでいるわけではないでしょう。こんな時こそ、ほっと一息ついていただけるテレホン法話ライブです。「3分間心のティータイム」と謳っているように、お茶の接待もあります。本堂という非日常の空間で、ゆったりとした気分でお過ごしください。

合 掌  
徳本寺住職 早坂文明

## 【榎本百香(えのもとともか)プロフィール】

鶴田流琵琶を田中之雄氏に師事。NHK邦楽技能者育成会第55期修了。

第8回東京邦楽コンクールにて(公財)日本伝統文化振興財団賞受賞。

第50回日本琵琶楽コンクールにて第1位ならびに

文部科学大臣賞、日本放送協会会長賞、日本琵琶楽協会会長賞等多数受賞。

平成25年度板橋区区民文化優秀賞受賞。桐朋学園芸術短期大学非常勤講師。

日本琵琶楽協会、鶴翔会会員。日中韓の伝統楽器による管絃楽団オーケストラ アジア団員。

## はがき一文字写経

徳本寺の末寺である徳泉寺(笠野)は、大津波により伽藍・仏具等はすべて流出。しかし、本尊さまだけは奇跡的に無事発見されました。人々の支えになろうという一心で踏み止まった奇跡のご本尊を「一心本尊」と名付けました。この本尊さまの下に、「はがき一文字写経」の納経(納経料:1口5千円)をお願いしております。写経された方には、無難無災をご祈禱した「一心本尊お守りカード」(金属製)を授与致します。また一文字は木札に印字され本堂内に奉納掲示されます。NHKテレビ「ゆく年くる年」「ニュースウオッチ9」等で全国に紹介されました。

お申し込み:徳泉寺復興委員会 0223-38-0320

## 東日本大震災を語り継ぐテレホン法話集 3.11その先へ 3部作

第3集『千話一話』—テレホン法話千話記念— 1,000円

第2集『一歩先へ 二歩先へ』 1,000円

第1集『まっすぐに ただ、まっすぐに』 【完売】

## 10年間のテレホン法話ライブを紙上再現

『月を流さず』—和尚の語り草— 1,500円

## 徳泉寺復興誌

『青空があるじゃないか』 1,000円

【問い合わせ】 0223 - 38 - 0320 徳本寺